

議員提出議案

意見書・決議

(要旨)

第三回定例会では意見書四件決議二件を可決し、議長名で関係機関へ提出しました。要旨は、次のとおりです。

町児童相談所の設置を求める決議

出生率の低下により児童数が減少する一方で、子どもへの虐待や育児放棄など家庭内での環境は悪化し、子どもに関わる相談件数は激増しています。

(仮称)綾部原トンネル早期開通を求める意見書

(仮称)綾部原トンネルは都市計画決定以来、約四〇年がたつが、いまだに明確な開通のめどは立っていない。

都の財政問題により、一部の工事については着工されているが、その後は中断されたまま道路用地の収入手続きも完了していない。交通渋滞による環境の悪化は年々増大し、付近住民の健康的被害も深刻になっている。

地元野津田町及び小野路町等の住民からのトンネルの早期開通の要望が強く、以下の事項について要請する。

記

(一) (仮称)綾部原トンネルの早期開通のため、次年度の予算を計上すること。
(二) 現在、進めている収入手続きを、今年度中に終了できるように努力すること。

を要する通報があっても対応することが困難な状況にあります。

また、八王子児童相談所から児童福祉司が駆けつけるのでは緊急な対応に欠け、都内でも相談件数の多い地域である町田市において児童相談所の設置は不可欠です。

本年五月には、本市において児童虐待による痛ましい事件も発生しており、こうしたことを二度と繰り返さないことを、そして、子どもたちの命と人権を守るためにもあらゆる問題に対応できる体制作りが急務です。

よって、町田市議会は町田児童相談所の設置を強く求めます。

東京都知事あて

綾部原トンネル早期開通を求める意見書

学校事務職員・栄養職員との給与費半額国庫負担などの義務教育費国庫負担制度の堅持を求める意見書

学校事務職員・栄養職員も子供達の変化に応じた課題や新しい教育課程に対応しながら日々その職責を果たしておられ、学校の中での果たす役割は大きくなっている。しかし国は義務教育費国庫負担制度を改正し事務職員・栄養職員を国庫負担から除外しようとしており、地方自治体の負担増及び自治体格差が生じることを憂慮するものである。

よって、次年度の予算編成に当たり左記の事項の実現を強く要望するものである。

記

義務教育費国庫負担制度を存続させ、学校事務職員・栄養職員を除外しないこと。

保育所待機児解消と保育水準の向上を求める意見書

保育所に入所できない待機児が年々増え続け、四月時点で三万人を超える年が続いている。町田市においても、この間待機児解消のために保育園増設や増員に取り組んでいるが、なお八時時点で待機児が三七七名となっている。最初から申し込みをあきらめる人も多く、全国的な潜在的待機児はこの数倍ともいわれている。自立を求め、あるいは不況のなか家計を支える必要から働く女性が増加している現在、保育所入所の要望が高まるのは当然である。また、幼児期は人間としての土台を作る大切な時期であり、すべての子どもにも最善の環境の中

で保育されなければならない子どもが一日を過ごす保育が健全な成長を保障する場所になることは、保護者はもちろん社会全体の願いでもある。国の前途を危うくする少子化に歯止めをかけるためにも、国はこの要望にこたえていくべきである。

しかし、国は保育所の増設に背を向けたまま、定員の二五％増という「詰め込み保育」を許し、保育所の設置や職員の配置基準を定めた「最低基準」を引き下げた規制緩和によって保育を民間営利企業にゆだねていくのでは、子どもへの健全な発達を保障することとはできない。最小のコストで最大の受け入れ

という政府の「待機児ゼロ作戦」は「ちびつこ園」の乳児実施の願望。

請願の審査状況

平成一三年第三回定例会には七件の請願が提出され、継続審査となっていた一件とあわせて審査を行いました。結果は、六件が採択、二件が継続審査となりました。

採択

◎(仮称)綾部原トンネル早期開通等の意見書の採択を求める請願

◎公園住宅を公共住宅として存続させることを求める意見書提出についての請願

◎学校事務職員・栄養職員の給与費半額国庫負担などの義務教育費国庫負担制度の堅持を求める請願

◎レスパイトサービス事業

の死亡事故のような悲惨な事件を繰り返すことになりかねない。

よって、町田市議会は国と地方自治体の責任を明確にして、待機児解消と保育水準向上のため、政府が次の対策を講じることを求める。

(一) 四月時点の待機児を一気に解消するため、政府の責任で保育所を増設する。そのための予算措置を速やかに行うこと。

(二) 一五万人ともいわれる潜在的待機児を解消するため、政府の責任で保育所の入所希望調査を行い、「保育所整備計画」を作成すること。

(三) 計画には年度途中の入所と、待機児の七割を占める〇二歳児の受け入れ枠の拡大を盛り込むこと。

(四) 保育所の質を実態にあわせて改善すること。保健

意見一願意に沿うよう最大限努力されたい。

◎交通バリアフリー法に基づく市内二〇駅及びバスターミナルの早期バリアフリー化と駅周辺のバリアフリー化を求める請願

意見一願意に沿うよう努力されたい。

◎住宅用太陽光発電設備設置補助に対する請願

◎乳幼児医療費助成制度のさらなる充実を求める請願

理由一行政も、各区市の動向を見て検討したというところなので、結論を出すまでに調査が必要のため。

◎良質住宅を増やすための市の施策に関する優遇制度早期実現を求める請願

育時間を保護者の勤務・通勤時間に合わせたものに改善し、その上で「延長・夜間保育」を保障するために、国際水準からも大きく立ち遅れている保育士数を大幅に増やせるよう、国の保育所運営費を大幅に引き上げることを。

(四) 公的保育の遅れを補い、二三人の子どもを保育している無認可保育所への公的支援を行うこと。

(一) 一五万人ともいわれる潜在的待機児を解消するため、政府の責任で保育所の入所希望調査を行い、「保育所整備計画」を作成すること。

(二) 計画には年度途中の入所と、待機児の七割を占める〇二歳児の受け入れ枠の拡大を盛り込むこと。

(三) 保育所の質を実態にあわせて改善すること。保健

意見一願意に沿うよう最大限努力されたい。

◎交通バリアフリー法に基づく市内二〇駅及びバスターミナルの早期バリアフリー化と駅周辺のバリアフリー化を求める請願

意見一願意に沿うよう努力されたい。

◎住宅用太陽光発電設備設置補助に対する請願

◎乳幼児医療費助成制度のさらなる充実を求める請願

理由一行政も、各区市の動向を見て検討したというところなので、結論を出すまでに調査が必要のため。

◎良質住宅を増やすための市の施策に関する優遇制度早期実現を求める請願

理由一目下担当者において

育時間を保護者の勤務・通勤時間に合わせたものに改善し、その上で「延長・夜間保育」を保障するために、国際水準からも大きく立ち遅れている保育士数を大幅に増やせるよう、国の保育所運営費を大幅に引き上げることを。

(四) 公的保育の遅れを補い、二三人の子どもを保育している無認可保育所への公的支援を行うこと。

(一) 一五万人ともいわれる潜在的待機児を解消するため、政府の責任で保育所の入所希望調査を行い、「保育所整備計画」を作成すること。

(二) 計画には年度途中の入所と、待機児の七割を占める〇二歳児の受け入れ枠の拡大を盛り込むこと。

(三) 保育所の質を実態にあわせて改善すること。保健

意見一願意に沿うよう最大限努力されたい。

◎交通バリアフリー法に基づく市内二〇駅及びバスターミナルの早期バリアフリー化と駅周辺のバリアフリー化を求める請願

意見一願意に沿うよう努力されたい。

◎住宅用太陽光発電設備設置補助に対する請願

◎乳幼児医療費助成制度のさらなる充実を求める請願

理由一行政も、各区市の動向を見て検討したというところなので、結論を出すまでに調査が必要のため。

◎良質住宅を増やすための市の施策に関する優遇制度早期実現を求める請願

理由一目下担当者において

ものである。このような行為は極めて卑劣かつ、言語道断の暴挙であり、このようなテロリズムによって物事は何ら解決するものではなく、断じて許すことのできない蛮行である。

よって、日本国政府においては左記事項について早急な対応をとることを求めるものである。

記

(一) テロ対策の国際的連携を強化すること。

(二) 米国政府に対し、同盟国として最大限の支援策を申し出ること。

(三) テロ行為の世界的連鎖反応を防ぐため、国連が直ちに指導力を発揮するよう働き掛けること。

(四) 今後、双方の報復合戦が続くことを極力さける方策を提案すること。

内閣総理大臣・外務大臣・総務大臣あて

場建設計画に対し適切な行政指導を求める請願

採択

本件につきましては、本年六月二四日に事業者主催の説明会が開催され話し合いがもたれておりますが、合意には至っていない状況であります。事業者側は早急なる行政手続の進行を要請しておりますが、今後も引き続き、可能な範囲で話し合いがなされるよう行政指導を行いたいと考えております。

小田急線町田駅北側の「まちづくり」及び市役所分室(旧消費者センター)跡地利用に関する請願

採択

「小田急線町田駅の北側のまちづくり」及び市役所分室(旧消費者センター)跡地利用に関する請願